

第142回 SRMクロスオピニオンセミナー

◇SRM クロスオピニオンセミナーは、スピーカーと参加者(大学、研究機関、企業、消費者、メディア、行政他)が、消費者・生活者の安全と安心をテーマに、自由に意見交換するためのプラットフォームです。(SRM: Social Responsibility Management)

日時 : 2020年12月17日(木) 13:00~

テーマ : 私たちの生活と高信頼性組織企業

会場 : Zoomによるオンラインセミナー

<プログラム>

受付	12:30~13:00	会場前にて受け付けます	
講演	13:00~14:40	(100分間 質疑応答含む)	
テーマ	「コロナ禍(with、after、inter)でのリスク対応 ~ 高信頼性組織を目指す生協の活動と今後の課題」		
講師	内堀 伸健 氏	日本生活協同組合連合会 品質保証本部 安全政策推進担当	
【講師からのメッセージ】			
<p>新型コロナウイルスに関しては「新しい生活様式」という言葉が飛び交っています。コロナと共に(with)、コロナが去った後の(after)、あるいはまったく別種のコロナが発生するまでの間(inter)の「生活のあり方」が問われているものと思います。暮らしの中の安全や生活の豊かさ(格差や貧困問題も含む)、住みよい地域社会づくりなど、これまで様々な「生活」に関わる問題に取り組んできた生協にとっても、これまでの活動や事業のあり方を見直す契機になっているものと思います。</p> <p>コロナ禍で生協がこれまで取り組んできたことを紹介しながら、その中から見えてくる今後の課題(あくまで私見ですが)を考えてみたいと思います。</p>			
休憩	14:40~14:50		
講演	14:50~16:30	(100分間 質疑応答含む)	
テーマ	「高信頼性組織への道 ~監査役の役割とは何だろうか~」		
講師	中西 晶 先生	明治大学 経営学部 教授	
【講師からのメッセージ】			
<p>これまで、以前本研究会でもご紹介する機会をいただいた高信頼性組織をテーマに研究を続ける一方で、企業の安全文化やセキュリティ、企業倫理等にかかわる社外委員等を経験してきました。それがきっかけで、今年度より建設会社の社外監査役を拝命することになりました。</p> <p>本研究会でも監査役となる方や監査経験のある方もいらっしゃるということ、これまで指導した明治大学経営学研究科の社会人大学院生にも監査関連業務を経験している学生が複数いたことから、新米監査役として高信頼性組織の理論と監査役(あるいは、その他の社外委員)としての役割・機能について考えたことについて、みなさまと議論していきたいと思います。</p>			
16:30~17:00 (実際は17:30頃まで)			
講師を囲んで、全員参加のディスカッション			
(司会: 中嶋 洋介)			

◇ SRM クロスオピニオンセミナーの参加申し込みについて

1. 定員	45名様		
2. 申込受付期限	2020年12月11日(金)まで ※配布資料を郵送するため、1週間前に締切ります		
3. 参加費 (消費税込)	法人メンバー	¥ 0- /人	2人目以降 ¥ 9,800- /人
	個人メンバー・理事他	¥ 10,000- /人	2人目以降 ¥ 10,000- /人
	一般参加者	¥ 14,000- /人	2人目以降 ¥ 14,000- /人
4. 申込方法	申込書に、必要事項をご記入の上、FAX 又は E-mail にてお申込み下さい。 宛先:FAX 03-3852-5239、 E-mail: nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp		
5. 参加証	事前に参加証をお送りしますので、当日、参加証を持参ください。		
6. 参加費の支払い	銀行振り込み: 受け付けの際に請求書をお渡します。		
	当日現金払い: 受付の際に、領収書をお渡します		
7. キャンセル 及び返金と請求	◇セミナー開催日の前日までに、メールにて、ご連絡下さい。 ◇セミナー開催日当日のキャンセルは、キャンセル料(参加費の50%)をお支払いいただきます。なお、この場合は配布資料をお送りします。		
8. お問合せ	中嶋(代表)宛 携帯: 090-7215-5969 E-mail: nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp		

注1) 申込用紙に「①氏名、②E-mail Address、③郵送先住所を記入」し、送付してください。

注2) オンラインセミナーの参加者として登録し、参加者様宛にセミナーへの URL の招待状をメールでお送りします。

◇ セミナーの運営ルール(Rev.1)について

【運営ルール 1】	当セミナー内での発言は参加者個人の自由な考えに基づくものであって、企業の公式な発言ではありません。このことをご理解下さい。
【運営ルール 2】	議論した内容及び参加者各人の発言は当セミナー限りとし、他言無用として下さい。但し、発言者と所属を明かすことなく、また推測できるような情報を省いた状態であれば、当セミナーにて議論した内容について、第三者と議論されることは自由と考えます。
【運営ルール 3】	当セミナーで議論した内容を文書などにして参加者の組織内に開示する場合は、参加者及び主催者の名誉・利益を傷つけないようにすることをお約束下さい。
【運営ルール 4】	発言者が、当セミナー内での発言の修正・撤回を求めた場合及び出席者が発言者の発言の修正・撤回を求めた場合、主催者は出席していた全員に修正内容を伝えることとします。
【運営ルール 5】	セミナー内で活動する場合は、事務局の指示に従ってください。
【運営ルール 6】	当セミナーの参加者は上記の運営ルールを承認しているものと看做します。

◇セミナーで、取り上げたいテーマ、議論したいテーマを 募集します。

消費者の安全、商品・サービス(食品・製品・住宅など)の品質と安全、リスクと安全、ヒューマンエラー、リスクマネジメント、企業のリスクマネジメント、高信頼性組織などをテーマに講演のプログラムを準備してきましたが、最近では「データ改ざんの防止」についてこの3ヶ月間に3件の講演要請がありました。まだまだテーマを探さねばならないとの思いを強くしましたので、募集をいたしますのでよろしくお願い致します。

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目3番3号 G1ビル7階 797号

Tel 03-4530-3322 Fax 03-3852-5239

E-mail: nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp ホームページ: www.rrqc-forum.or.jp



◇次々回 第 143 回 SRM クロスオピニオンセミナーのご案内 2021 年 1 月 21 日(木)

テーマ	「国民生活センター理事長を振り返って ～ 企業の不祥事防止とコンプライアンス、監査役の業務を考える」	
講師	松本 恒雄 先生	独立行政法人国民生活センター顧問(前理事長) 一橋大学名誉教授(元大学院法学研究科教授)
テーマ	「(仮題) 消費者志向経営 ～ 企業倫理と消費行動 」	
講師	吉田 充志 氏	消費者庁 参事官(調査・物価等担当)
テーマ	「(仮題) コロナ問題によって食品業界が新たに抱えた様々な問題 」	
講師	相馬 成光氏	日本ピュアフード株式会社 監査役

<明治大学 紫紺館へのアクセス>

◇会場: 明治大学「紫紺館」3階 S4 会議室

◇道順: JR お茶の水駅 お茶の水橋口より徒歩 5 分 地下鉄神保町駅より徒歩 5 分

◇住所(紫紺館立地場所): 〒101-0052 千代田区神田小川町 3-22-14 電話 03-3296-4727

